# ショートマルチモードファイバーを用いた 鶏脂肪組織の三次元断層画像測定

Three dimensional imaging of chicken fat tissues using short multimode fiber probe 山形大学<sup>1</sup>,東京農工大学<sup>2</sup><sup>O</sup>(M2)江藤 魁<sup>1</sup>, 増田 純平<sup>1</sup>,西館 泉<sup>2</sup>,佐藤 学<sup>1</sup> Yamagata Univ.<sup>1</sup>, Tokyo Univ. of Agriculture and Technology<sup>2</sup>, <sup>O</sup>(M1)Kai Eto<sup>1</sup>, Junpei Masuta<sup>1</sup>, Izumi Nishidate<sup>2</sup>, Manabu Sato<sup>1</sup> E-mail: msato@yz.yamagata-u.ac.jp

## <u>1. はじめに</u>

近年、OCT(optical coherence tomography)は、眼科をはじめ様々な臨床応用がなされ、その応用が拡大している.一方、数 mm 以上深い部位の直接測定は困難であり、これに対して様々なニードル型プローブが研究されている<sup>1)</sup>. 我々は組織への低侵襲性、小型・シンプルさ、信頼性、汎用性を考慮して、光通信用の屈折率二乗分布型マルチモードファイバーに着目し、生体組織深部イメージングへの応用を検討してきた. 今までに、SMMF の結像特性や MTF 特性などの基礎特性と直径 125µm、長さ 5mm の SMMF(short multimode fiber)を用いた *ex vivo* ラット脳の透過画像測定を報告した. さらに SMMF-FF-OCM (full field optical coherence microscopy)に、長さ 7.4mm、直径 125µm の SMMF プローブを用いて、*in vivo* ラット脳の三次元断層画像測定を報告した<sup>2)</sup>. 今回は、脂肪成分を多く含む *ex vivo* 鶏脂肪組織を,直径 125µm, 長さ 7.33mm の SMMF を用いた FF-OCM で測定した三次元断層画像について報告する.

### <u>2.実験</u>方法

鶏手羽先部分の皮膚下脂肪組織を摘出後,スライドガラス 上に組織を拡げて固定し,まず光学顕微鏡を用いて透過画像 を取得した(図1(a)). 膜厚 1.4µm,直径 60µm 程度の脂肪細胞 を確認した.次に SMMF 先端を試料組織にコンタクトさせ, SMMF の反対側から照明して透過画像を取得した(図1(b)). 膜厚 1.8µm 程度の細胞壁構造を確認した.透過画像用の照明を 切り,断層画像測定を行った.測定では、10µm ずつ 80µm まで SMMF を試料に押し当てて,その度に断層画像を取得した.断 層画像は、参照ミラーを1µm ステップで200回走査し、各ステ ップで 50回の平均化を行なった. **Cell Boundary** 

1.4µm



Fig.1. Transmission images ; (a) Optical microscopy (x40); (b) With SMMF probe.

#### 3. 実験結果

SMMF を細胞中心部にセットし、押し込み変位 30µm での 3D 画像を図 2 に示す. 厚さ数 µm,間隔 42µm の細胞膜と思われる構造が測定された.押し込み変位 30,70, 80µm での深さ方向リスライス画像を図 3 に示す.変位 30µm の場合,深さ 80µm の 位置に厚さ 1.8µm 程度の膜状の画像情報が得られた.この位置は押し込み距離と共に 10µm ずつ端面に近づき,70µm まではほぼ線形に近づくが距離 80µm で

は変化が見られなかった.押し込み距離に対する組織の変形が、70µm までは線形に圧縮変形しているが、それ以降は圧縮変形でなく、並行移 動したものと考えられる.また、変位70µm での断層画像では、脂肪細 胞組織の一部と見られる画像情報(矢印)が得られた.

#### <u>4. まとめ</u>

長さ7.3mm, 直径 125µm の SMMF プローブを用いた FF-OCM により, 脂肪成分の多い ex vivo 鶏脂肪組織の測定を行い, 3D 構造やプローブの 押し込みによる組織変形の状態を確認することができた. これより, SMMF プローブによる弾性特性の情報抽出の可能性も示唆された.

**謝辞**:この研究の一部は JSPS 科研費 18K12051 の助成を受けている.また,研究支援に関して 共栄線材 桑木伸夫氏,フジクラ 愛川和彦氏に感謝する.

文献 1) B. H. Lee, et al., Opt. Fiber Technol. 19, 729-740 (2013).

2) M. Sato, et. al., 2nd Canterbury Conference on OCT, Univ. of Kent, Proc. of SPIE 10591, 1059109-1 (2018).



Fig.2. ex vivo OCM at 70µm.



30μm70μm80μmFig.3. Resliced OCM images